

平成30年度子どもゆめ基金助成金申請書

① 平成 29年 〇月 〇日

独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長 殿

② 郵便番号: 〒151-0001
住所: 東京都〇〇区〇〇3-2
ふりがな: 新宿のしぜんにしたしむかい
団体名: 特定非営利活動法人神園自然に親しむ会
代表者役職: 理事長
ふりがな: しんじゅく たろう
氏名: 新宿 太郎 (新 宿印 (記名押印又は署名))

下記の活動を行いたいのので、子どもゆめ基金助成金交付要綱第4条の規定に基づき、助成金申請書を提出します。

Application form grid with sections: ③ 活動名 (夏休み自然体験), ④ 助成金交付申請額 (247,000円), ⑤ 活動の分野, ⑥ 活動の種類, ⑦ 活動期間 (8月4日~5日), ⑧ 活動場所 (森林公園), ⑨ 募集対象 (小学生), ⑩ 募集人数 (30名), ⑪ 募集方法 (チラシ), ⑫ 参加費 (有料), ⑬ 共催 (予定なし).

Table with 5 columns: ⑫, 氏名, 年齢, 自宅住所, 勤務先/所属先, 連絡順. Contains contact information for 3 individuals.

注1. 団体の役員及び事務局職員等のうち、申請書の内容及び経費について責任を持って対応できる方を必ず3名(家族を除く)記入してください。
注2. 記載された個人情報、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用しません。

団体名	特定非営利活動法人神園自然に親しむ会
-----	--------------------

⑬	ふりがな	なつやすみしぜんたいけん
	活動名	夏休み自然体験

⑭この活動を計画した目的やねらい(200字程度を厳守すること)	
都会に住む子どもたちに自然の中での活動を通して…	

⑮活動の目的やねらい	具体的なプログラム名とプログラム内容を対応させること	プログラム名と主なポイント(箇条書きで3つまで)
<具体的なプログラム名>	<主なポイント>	
1、夜の森林自然観察	十分な安全管理の下、昼間には気づかない森林に生息する動物・昆虫等の様子を観察する。観察後、気づいたことを話し合う時間も設ける。	
2、川の自然観察	十分な安全管理の下、観察機材を用いて川に生息する魚・水生昆虫等の観察を行う。また、石の下等も観察する。観察後、気づいたことを話し合う時間も設ける。	

月	日	曜日	時間	⑯プログラム内容(開始時間と終了時間をいれること)
8	4	土	15:30~16:30 16:30~18:00 18:00 19:30~21:00 22:00	〇〇駅に集合、移動 〇〇森林公園到着、オリエンテーション、テント設営 夕食 <u>夜の森林自然観察</u> (講師の指導の下、昆虫採集のためにしかけを設置するとともに、夜の動物、昆虫の様子を講師より説明を受ける) 就寝
(1泊2日)	5	日	6:00 7:30 9:00~12:00 12:00 13:00~16:00 16:30 17:30	清掃活動、テント撤収 朝食 森林自然観察 (昨日設置した、しかけにかかっている昆虫を観察する) 昼食 <u>川の自然観察</u> (講師の指導の下、川に生息する魚、水生昆虫を確認する) バス移動 〇〇駅にて解散

具体的なプログラム名とプログラム内容を対応させること

各プログラム毎の開始・終了時間を記入すること

⑰指導者名	■■■■ (〇〇県立自然科学センター主任)【夜の森林観察活動、森林自然観察】 ■■■■ (〇〇川流域連携倶楽部理事)【川の観察活動】
-------	---

⑱当日活動に携わる指導者等の人数 (実人数)	指導者 2名	協力者 6名
	(うち、団体構成員の人数 4名)	

⑲参加者の安全対策健康管理	傷害保険への加入 (口内に○を記入)	<input type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない(理由: )
	安全対策: 下見を行い、危険箇所を把握し... 健康管理: 事前に健康調査票を配付し、毎朝健康チェックを行うとともに...		

		団体名	特定非営利活動法人神園自然に親しむ会		
		活動名	夏休み自然体験		
		金額(円)	積算内訳 (積算根拠のない経費は、B. 助成対象外経費といたします)		
支出の部	①助成対象経費 A	謝金	36,000	指導者(当日) 10,000円×1名×2回 = 20,000 円 指導者(当日) 10,000円×1名×1回 = 10,000 円 協力者(当日) 3,000円×2名 = 6,000 円	
		旅費	13,750	指導者(当日) 2,500円×1名 = 2,500 円 指導者(当日) 50Km(往復)×25円×1名 = 1,250 円 有料高速代 5,000円×2回 = 10,000 円	
		雑役務費	-	= 円 = 円 = 円	
		その他の経費	印刷製本費	27,480	募集案内作成費 9円×3,000部 = 27,000 円 プログラム作成費 12円×40部 = 480 円 = 円
			通信運搬費	12,460	募集案内等郵送料 500円×20ヶ所 = 10,000 円 資料等郵送料 82円×30名 = 2,460 円
			借料損料	150,000	バスレンタル代 1回 = 100,000 円 観察機材レンタル代 5,000円×10台 = 50,000 円 = 円
			消耗品費	8,000	活動資料作成用紙代 2,000円×1箱 = 2,000 円 名札代 200円×30枚 = 6,000 円 = 円
			②経済的に困難な状況にある子どもを対象とする活動において特に助成の対象となる経費	-	= 円 = 円 = 円
			小計 A	247,690	
			③助成対象外経費 B	61,300	指導者謝金(事前打合せ) 5,000円×1名×1回 = 5,000 円 指導者旅費(事前打合せ) 2,500円×1名×1回 = 2,500 円 保険料(参加者) 100円×30名 = 3,000 円 保険料(指導者・協力者) 100円×8名 = 800 円 バスレンタル超過分 120,000円-100,000円 = 20,000 円 食材費 1,000円×30名 = 30,000 円
	④団体の自己資金でまかなう経費 C	4,200	← 自己資金 を充当すること (積算内訳の記入は不要です)		
	支出の総額 (A+B+C)	313,190	※ 収入の総額 と一致させること		
収入の部	⑤子どもゆめ基金助成金交付申請額	247,000	← 小計 A の千円未満を切り捨てる かつ、50万円を超えないこと		
	⑥参加費収入	30,000	参加者1,000円×30名 = 30,000 円 = 円		
	⑦補助金・寄附金等	30,000	〇〇区補助金 30,000円		
	⑧自己資金	6,190	← C ≤ 自己資金 となること		
	収入の総額 (=支出の総額)	313,190	※ 支出の総額 と一致させること		